

建設業で活躍する 女性の愛称・ロゴマーク

愛称 (平成26年10月決定)

けんせつ小町

ストレートに「建設」と、美しく聡明な女性を表現した「小町」の組み合わせは、建設業界の呼称として解りやすく、時代に左右されないものです。また「けんせつ」はひらがな表記で、柔らかい雰囲気と親しみやすさを表現しています。「けんせつ小町」は、愛称募集を行い、2,940件の中から厳正なる審査を経て、決定しました。

ロゴマーク (平成27年1月作成)

建設業で活躍する女性の
愛称・ロゴマークです



ヘルメットをオレンジ系の花びらに見立て、建設業で明るく活き活きと活躍する女性を表現しています。5枚の花びらは、建設業の重要なファクターであるQ(品質)、C(費用)、D(工期)、S(安全)、E(環境)に因んでいます。

けんせつ小町の愛称ならびにロゴマークは日建連の登録商標です。

TOPICS

造園工の上利菊子さん(右)。平成27年春の叙勲受章の関塚光子さん(左)に続き、日建連として女性二人目の瑞宝半光章を受章されました。おふたりとも、全国で7名しかいない女性建設マスター(優秀施工者国土交通大臣顕彰)でもあります(平成27年11月)。

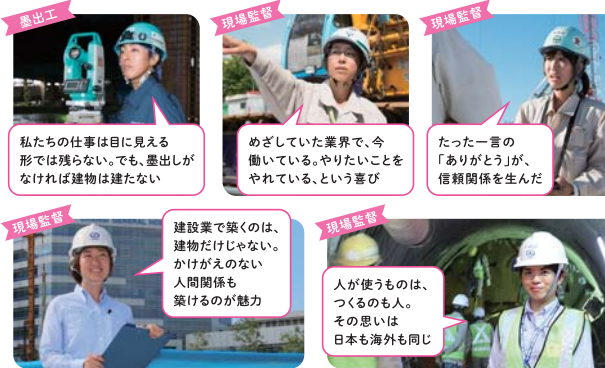


一般社団法人 日本建設業連合会

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館
TEL 03-3553-4095 (広報部直通) FAX 03-3551-4954
URL <http://www.nikkenren.com/>

平成28年1月作成

活躍するけんせつ小町



けんせつ小町 活躍推進表彰

日建連では平成27年度から「けんせつ小町活躍推進表彰」を創設しました。けんせつ小町活躍推進表彰は、会員企業が行う女性の活躍推進に資する活動を表彰するもので、個人、けんせつ小町工事チーム、職場など、女性に限らず幅広く対象としています(毎年12月に募集を行い、3月に表彰します)。



女の子生まれ! けんせつ小町活躍現場見学会

国土交通省後援のもと、「Girls+SITE」と題し、夏休み特別企画として女子小学生限定の現場見学会を開催しました。会場は関東圏を中心に大阪、福岡における会員企業が展開する14カ所の土木・建築現場で、各社のけんせつ小町たちが工夫を凝らしながら多くの女性技術者・技能者が活躍する現場を案内。見学会場はどれも盛況で、テレビや新聞などで大きく取り上げられました。



建設業を
目指して
もっと女性
が活躍
できる

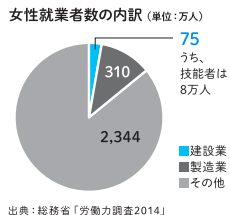


一般社団法人 日本建設業連合会
JFCC JAPAN FEDERATION OF CONSTRUCTION CONTRACTORS

もっと女性が活躍できる建設業を目指して - 日建連の活動 -

建設業における女性活躍推進の必要性

わが国の女性就業数は現在、2,700万人を超えています。全就業者の半数近くを占めていることとなりますが、建設業における就業数は75万人（女性就業者の2.7%）と少なく、技能者に限ると8万人（同0.3%）しかいません。女性の活躍推進が社会的に求められる中、女性が建設現場で活躍することで現場環境の改善、安全対策の強化、長時間労働の是正が進むことが期待されます。建設業のイメージアップが進み、男性、特に若者の入職・定着促進にも繋がります。



「再生と進化に向けて - 建設業の長期ビジョン -」を発表

日建連が発表した長期ビジョンでは、高齢層の離職を背景に2025年までに128万人程度の技能労働者の減少を見込んでおり、生産性の向上による35万人分の省人化と、若者を中心に90万人の新規入職者確保という目標を掲げました。少子化で生産年齢人口の減少が見込まれる状況で、90万人はかなり高い目標であり、うち20万人は女性技能者で確保することを目標としています。

新規入職者の確保 90万人（うち女性20万人以上）
生産性向上による省人化 35万人

平成27年3月

アクションプランを策定

- 目標** 女性技能者数について **5年以内に倍増** を目指す。
- 実施事項** 会員会社は、専門工事業者、協力会社などと連携しつつ、次の事項に積極的に取り組む。

- 建設業界には女性技能労働者が活躍できる職種が多数あり、女性の入職を歓迎することを積極的にアピールする。
- 現場において女性が「安心して使用できるトイレ」の設置などの環境整備に最大限配慮する。
- 現場において時差出勤、帰宅制度などの出産や子育てをサポートするための制度を導入する。
- 女性現場監督を拡充する。
- 女性を主体とする「なでしこ工事チーム」などを設け活用する。
- 協力会社が女性技能労働者を雇用・育成するための支援を行う。

平成26年3月20日

もっと女性が活躍できる 建設業を目指して 一日建連の決意

今日、日本の総人口が減少に転じ、人口減少社会を迎えようとしている中で、活力ある経済社会を維持するには、女性の持つポテンシャルを引き出すことが欠かせないと観点から、産業活動のあらゆる分野で、**もっと女性が活躍できる企業文化を早急に整えることが求められています。**

日建連では、将来に向けて活力ある建設業を再生し、維持するため、これまで男性中心であった建設生産方式を女性が持てる力を存分に発揮できるものに再構築することを決意し、以下のとおり、今すぐ開始することから取り組むことにしました。

1 日建連会員企業は、**技術系女性社員の比率を5年間で倍増、10年間で10%程度に引き上げることを目指し、**土木系、建築系などあらゆる職種で、意欲ある女性を積極的に採用する。

2 日建連会員企業は、現在は30歳超の女性社員が非常に少ない社員構成の下にあって、**女性管理職を5年間で倍増、10年で3倍程度に引き上げることを目指す。** 将来においては、管理職に占める女性の比率を3割にすることを念頭に、意識改革を促し、さらに女性役員の活躍を期待する。

3 女性が持てる力を存分に発揮できる建設生産方式に再構築するため、女性が働きやすい現場環境の整備を促進する表彰制度を実施するとともに、特に育児に配慮した勤務形態の導入や**現場環境を改善するためのマニュアルを早急に策定する。**

4 日建連会員企業は、多数の女性が施工に従事しているまたは女性が中心となって施工を担う**「なでしこ工事チーム」について、日建連に登録できることとする。** 日建連は、「なでしこ工事チーム」の活躍状況をHPで紹介する。

平成26年8月22日

「けんせつ小町」が働きやすい現場環境整備マニュアルのチェックリスト

日建連では、平成27年4月に、女性が働きやすい現場環境を整備するための指針として、『けんせつ小町』が働きやすい現場環境整備マニュアル』を作成しましたが、このマニュアルのフォローアップとして、同年10月には『けんせつ小町』が働きやすい現場環境整備マニュアルのチェックリスト』を公表しました。このチェックリストを活用することにより、マニュアルの達成状況が「見える化」され、女性が働きやすい職場環境の実現に向けた取組みが強化されることを期待しています。



現場用	管理部門用																																											
<p>「現場用」は、主として現場の責任者（現場所長など）が、現場の設備が女性にとって働きやすい環境になっているかをチェックすることを想定して作成しており、本社や支店単位の安全パトロールなどの際に使用することも可能です。</p> <p>1. 女性が働きやすい設備等の整備 (1) 女性に配慮したトイレを整備する</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>MUST</th> <th>Yes</th> <th>No</th> <th>Yes</th> <th>No</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1) 現場において、女性専用の仮設トイレを設置している 【上記以外の場合】</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>① 女性専用のトイレであることを明確に表示している</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>② 男性が無断で使用できないよう施錠管理している</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>③ 設置位置や動線に配慮している</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> <p>（参考例） ・ダイヤル錠の設置 ・鍵を貸出管理した錠の設置 ・具体的取組内容</p> <p>（参考例） ・トイレ室内の安全帯掛け ・小物入れ ・座用アルコール消毒の用具 ・履物便座、温水洗浄便座 ・女性のニーズに応じた、柄と洋式トイレ</p>	MUST	Yes	No	Yes	No	1) 現場において、女性専用の仮設トイレを設置している 【上記以外の場合】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	① 女性専用のトイレであることを明確に表示している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	② 男性が無断で使用できないよう施錠管理している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	③ 設置位置や動線に配慮している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>「管理部門用」は本社の人事部、ダイバーシティ推進室、支店の総務部、人事課などの管理部門が、自社または自部門の対応が、現場で働く女性にとって働きやすい環境になっているかをチェックすることを想定して作成しています。</p> <p>4. 出産と育児をサポートする仕組みづくり（運営・管理） (2) 妊産婦や育児中の者への配慮を促す策を講じる</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>MUST</th> <th>Yes</th> <th>No</th> <th>BEST</th> <th>Yes</th> <th>No</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1) 管理部門において、妊産婦に禁止されている現場作業、妊娠中の女性の体調変化、育児中の技術者や技能者に求められる配慮等について、社員が学ぶ仕組みを導入している</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1) 妊娠中や育児中であることを示すマークを活用し、周囲の配慮を促すとしている</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> <p>（参考例） ・ベランダの活用 ・年次ごとの集合研修の活用 ・管理職研修の活用 ・啓発ポスターの作成、現場内への掲示</p> <p>（参考例） ・妊娠中を示すマークは既存のマニフェーマークの活用 ・スタッフやキーホルダーなどに付けられる形状とし、希望者に配布</p>	MUST	Yes	No	BEST	Yes	No	1) 管理部門において、妊産婦に禁止されている現場作業、妊娠中の女性の体調変化、育児中の技術者や技能者に求められる配慮等について、社員が学ぶ仕組みを導入している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1) 妊娠中や育児中であることを示すマークを活用し、周囲の配慮を促すとしている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
MUST	Yes	No	Yes	No																																								
1) 現場において、女性専用の仮設トイレを設置している 【上記以外の場合】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																								
① 女性専用のトイレであることを明確に表示している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																								
② 男性が無断で使用できないよう施錠管理している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																								
③ 設置位置や動線に配慮している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																								
MUST	Yes	No	BEST	Yes	No																																							
1) 管理部門において、妊産婦に禁止されている現場作業、妊娠中の女性の体調変化、育児中の技術者や技能者に求められる配慮等について、社員が学ぶ仕組みを導入している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																							
1) 妊娠中や育児中であることを示すマークを活用し、周囲の配慮を促すとしている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																							

平成27年10月作成

けんせつ小町工事チームに名称変更

日建連では平成26年8月になでしこ工事チームの登録制度を開始し同年10月には女性技術者・技能者の愛称を「けんせつ小町」と決定しました（平成27年12月25日時点で63件の工事チームが登録）。その後の各種広報活動の実施などにより、けんせつ小町の認知度が高まってきたことから、平成28年1月から「なでしこ工事チーム」の名称を「けんせつ小町工事チーム」に変更することになりました。

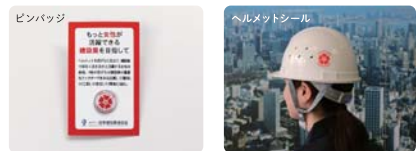
登録第1号！

女性が活躍する姿を思い、働きたいと思える現場をつくらしていきたい。第1号として「チームなでしこ外環田尻」に登録証を授与。メンバーはJV職員8人、専門工事業者の職員3人の合計11人。定期的な交流会などで情報交換を行っています。

平成26年8月18日

けんせつ小町の普及・定着

日建連では、「けんせつ小町」のさらなる普及・定着を図るために、ピンバッジやヘルメットに貼付するシールを作成し会員各社に配布しました。また、会員企業の中には、建設現場に、女性の活躍を応援していることをPRする看板などを掲げている企業がありますが、日建連ではこうした活動を一層推進していきます。



平成26年8月18日